

「新潟県地域保健医療計画」医療機能調査項目

第7次新潟県地域保健医療計画における「5疾病、5事業および在宅医療等（精神疾患（認知症を含む）及び周産期医療を除く）」に係る貴施設の医療機能等について回答願います。

- 本調査の対象は、病院及び一般診療所です。
- 「◎ 疾病、事業および在宅医療等」については、貴施設で実施している診療内容に応じて回答してください。（該当する診療を実施していない項目については、回答不要です。）
- 回答は、別添の「医療機能調査回答用紙」に記入し、提出してください。（各設問の回答が「A はい」の場合、回答欄に「○」印を記入してください。）
- 各設問の該当の有無等は、記入日時点の状況で回答してください。
- 各疾病、事業および在宅医療等のそれぞれの病期または機能ごとに、求められる事項を全て満たす医療機関については、当該機能を有しているものとして、医療機関名を県ホームページ上に掲載します。

（例）がんの「専門診療の機能」では、「1 がん」（1）の①から⑩までの全ての事項が「A はい」となる医療機関について、当該機能を有しているものとして、医療機関名を公表します。
- 回答内容（診療等の状況）に変更等が生じた場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ先

新潟県福祉保健部福祉保健課企画調整室
電話:025-280-5175 FAX:025-283-3466
メールアドレス:ngt040210@pref.niigata.lg.jp

第7次新潟県地域保健医療計画については……

<http://www.pref.niigata.lg.jp/fukushihoken/1356890019056.html>

「新潟県地域保健医療計画」医療機能調査項目 目次

◎ 基本事項	2
◎ 疾病、事業および在宅医療等	
1 がん	2
2 脳卒中	4
3 心血管疾患	7
4 糖尿病	10
5 救急医療	11
6 災害時における医療	13
7 へき地の医療	14
8 小児医療	16
9 在宅医療等	19

※「1～9」については、貴施設で実施している診療内容に応じて回答してください。
(該当する診療を実施していない項目については、回答不要です。)

◎ 基本事項

回答用紙にご記入ください。

◎ 疾病、事業および在宅医療等（※実施している診療内容に応じて回答してください。）

1 がん

⇒ **がん診療を実施している医療機関**がお答えください。

※本調査では部位別としないことから、実施している部位について回答願います。

(1) 専門診療の機能（専門的ながん診療機能）【回答対象：病院】

① 血液検査、画像検査（X線検査、CT検査、超音波検査、MRI検査、核医学検査）及び病理検査等の、診断・治療に必要な専門的な検査が実施可能ですか。（核医学検査については必要に応じて他医療機関へ依頼して実施している場合を含む。）

Aはい Bいいえ

② 病理診断や画像診断等の専門的な診断が実施可能ですか。

Aはい Bいいえ

③ 集学的治療が実施可能ですか。（化学療法については外来でも実施可能であること。）

Aはい Bいいえ

④ 各職種の専門性を活かし、医療従事者間の連携と補完を重視した多種職でのチーム医療を実施する体制の構築を行っていますか。

Aはい Bいいえ

⑤ 患者の治療方針の決定に際し、異なる専門分野間の定期的なカンファレンス等を実施し、連携していますか。

Aはい Bいいえ

⑥ 専門的な緩和ケアチームを配置していますか。

Aはい Bいいえ

⑦ 治療法の選択等に関して主治医以外の医師による助言（セカンドオピニオン）が受けられますか。

Aはい Bいいえ

⑧ 地域連携支援の体制を確保するため、病院間の役割分担を進めるとともに、研修、カンファレンス、診療支援、地域連携クリティカルパス等の活用や、急変時の対応を含めて、他のがん診療機能や、在宅療養支援機能を有している医療機関等と連携していますか。

Aはい Bいいえ

回答は、回答用紙にご記入ください。

⑨ 院内がん登録を実施していますか。

A はい B いいえ

⑩ 相談支援の体制を確保し、情報の収集・発信、患者・家族の交流の支援等を実施していますか。

A はい B いいえ

(2) 標準的診療の機能 (標準的ながん診療機能) 【回答対象：病院、診療所】

① 血液検査、画像検査 (X線検査、CT検査、MRI検査、核医学検査) 及び病理検査等の、診断・治療に必要な検査が実施可能ですか。(核医学検査については必要に応じて他医療機関へ依頼して実施している場合を含む。)

A はい B いいえ

② 病理診断や画像診断等の診断が実施可能ですか。

A はい B いいえ

③ 手術療法又は化学療法が実施可能ですか。

A はい B いいえ

④ 緩和ケアが実施可能ですか。

A はい B いいえ

⑤ 専門的ながん診療機能や在宅療養支援機能を有する医療機関等と、地域連携クリティカルパス等の活用により診療情報や治療計画を共有するなどして連携が可能ですか。(退院後の緩和ケア計画を含む。)

A はい B いいえ

(3) 療養支援の機能 (在宅療養支援機能) 【回答対象：病院、診療所】

① 疼痛等に対する緩和ケアまたはその支援が実施可能ですか。

A はい B いいえ

② 専門的ながん診療機能や標準的ながん診療機能を有する医療機関等と、診療情報や治療計画を共有するなどして連携が可能ですか。(退院後の緩和ケア計画を含む。)

A はい B いいえ

③ 医療用麻薬を提供できますか。

A はい B いいえ

2 脳卒中

⇒ **脳卒中の診療（リハビリテーションを含む。）を実施している医療機関**がお答えください。

(1) 予防の機能（発症予防の機能）【回答対象：病院、診療所】

① 高血圧、糖尿病、脂質異常症、心房細動等の基礎疾患及び危険因子の管理が可能ですか。

A はい B いいえ

② 初期症状出現時における対応について、本人及び家族等患者の周囲にいる者に対する教育、啓発を実施していますか。

A はい B いいえ

③ 初期症状出現時に、急性期医療を担う医療機関への受診勧奨について指示していますか。

A はい B いいえ

(2) 急性期の機能A（高度・専門的な救急医療の機能）【回答対象：病院】

※ 「③」については、③-1, 2のいずれかに該当する場合に医療機能を有するものとします。

① 急性期における呼吸管理、循環管理等を的確に実施できる専用集中治療室を保有していますか。

A はい B いいえ

② 画像検査（CT検査、MRI検査、血管造影）等の必要な検査が24時間実施可能ですか。

A はい B いいえ

③-1 急性期における以下の専門的治療が常時実施可能ですか。（遠隔画像診断等を用いた診断の補助に基づく実施を含む。）

- ・ t-PA治療
- ・ 血管内治療
- ・ 外科治療

A はい B いいえ

A はい B いいえ

A はい B いいえ

③-2 「③-1」で血管内治療または外科治療が「B いいえ」の場合）
適応のある脳卒中症例に対し、血管内治療や外科治療が速やかに実施可能な医療機関との連携がとれていますか。

A はい B いいえ

(3) 急性期の機能B（一般的な救急医療の機能）【回答対象：病院、診療所】

① 血液検査や画像検査（X線検査、CT検査）等の必要な検査が実施可能ですか。

A はい B いいえ

回答は、回答用紙にご記入ください。

② 脳卒中が疑われる患者に対して、専門的診療が実施可能であり、適切な治療法（転院を含む。）を判断できますか。

A はい B いいえ

③ 呼吸管理、循環管理、栄養管理等の全身管理や口腔管理及び合併症に対する診療が可能ですか。

A はい B いいえ

④ 個々の患者の神経症状等の程度に基づき、回復期リハビリテーションの適応を検討できますか。

A はい B いいえ

(4) 回復期の機能（身体機能を回復させるリハビリテーションを実施する機能） **【回答対象：病院、診療所】**

① 再発予防の治療（抗血小板療法、抗凝固療法等）、基礎疾患・危険因子・口腔の管理及び抑うつ状態への対応が可能ですか。

A はい B いいえ

② 失語、高次脳機能障害（記憶障害、注意障害等）、嚥下障害、歩行障害などの機能障害の改善及びADLの向上を目的とした、理学療法、作業療法、言語聴覚療法等のリハビリテーションが専門医療スタッフにより集中的に実施可能ですか。

A はい B いいえ

③ 再発が疑われる場合には、急性期の医療機関と連携すること等により、患者の病態を適切に評価していますか。

A はい B いいえ

(5) 維持期の機能（日常生活への復帰・維持及び生活の場で療養できるよう支援する機能） **【回答対象：病院、診療所】**

① 再発予防の治療、基礎疾患・危険因子・口腔の管理、抑うつ状態への対応等が可能ですか。

A はい B いいえ

② 生活機能の維持及び向上のためのリハビリテーション（訪問及び通所リハビリテーションを含む。）が実施可能ですか。

A はい B いいえ

③ 介護支援専門員が、自立生活又は在宅療養を支援するための居宅介護サービスを調整していますか。

A はい B いいえ

④ 回復期（あるいは急性期）の医療機関や、診療所等の維持期における他の医療機関等と、診療情報やリハビリテーションを含む治療計画を共有するなどして連携していますか。

A はい B いいえ

回答は、回答用紙にご記入ください。

- ⑤ 通院困難な患者の場合、訪問看護ステーション、薬局等と連携して在宅医療を実施していますか。

Aはい Bいいえ

- ⑥ 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、ケアハウス等自宅以外の居宅においても在宅医療を実施し、希望する患者にはこれらの居宅で看取りまでを行っていますか。

Aはい Bいいえ

- ⑦ 介護支援専門員と連携し、居宅介護サービスを調整していますか。

Aはい Bいいえ

- ⑧ 合併症発症時や脳卒中の再発時に、患者の状態に応じた適切な医療を提供できる医療機関と連携していますか。

Aはい Bいいえ

3 心血管疾患

⇒ 心血管疾患の診療（リハビリテーションを含む。）を実施している医療機関がお答えください。

(1) 予防の機能（発症予防の機能） **【回答対象：病院、診療所】**

① 高血圧、糖尿病（境界型を含む。）、脂質異常症等の基礎疾患及び危険因子の管理が可能ですか。

A はい B いいえ

② 初期症状出現時における対応について、本人及び家族等患者の周囲にいる者に対する教育、啓発を実施していますか。

A はい B いいえ

③ 初期症状出現時に、急性期医療を担う医療機関への受診勧奨について指示していますか。

A はい B いいえ

(2) 急性期の機能A（高度・専門的な救急医療の機能） **【回答対象：病院】**

※ 「②」「④」については、②-1, 2, ④-1, 2, 3 のいずれかに該当する場合に医療機能を有するものとします。

① 心臓内科系集中治療室（CCU）を保有していますか。

A はい B いいえ

②-1 循環器内科専門医が常時診療に従事※し、心筋梗塞等の心血管疾患が疑われる患者について、24時間対応可能ですか。

※「常時診療に従事」とは、医師が病院又は診療所において常時待機している状態を原則とするが、搬入された傷病者の診療を速やかに行い得るよう施設構内又は近接した自宅等において待機している状態も含まれる。（以下の項目についても同様の扱いとする。）

A はい B いいえ

②-2 心血管カテーテル治療専門医が常時診療に従事している、又はその確保と育成に努めていますか。

A はい B いいえ

③ 急性心筋梗塞の場合、冠動脈造影検査及び適応があればPCIを行い、来院後90分以内の冠動脈再疎通が可能又はその体制構築に努めていますか。

A はい B いいえ

④-1 冠動脈バイパス術など虚血性心疾患に対する外科的治療が可能ですか。

A はい B いいえ

④-2 大動脈人工血管置換術など大動脈解離に対する外科的治療が可能ですか。

A はい B いいえ

- ④-3 上記の外科的治療に対応できない場合、対応可能な施設との連携体制がとれていますか。

Aはい Bいいえ

(3) 急性期の機能B (一般的な救急医療の機能) **【回答対象：病院】**

※ 「⑥」については、⑥-1, 2のいずれかに該当する場合に医療機能を有するものとします。

- ① 心臓超音波検査、CT検査、心臓カテーテル検査等必要な検査が対応可能ですか。

Aはい Bいいえ

- ② 大動脈内バルーンパンピング等必要な処置が対応可能ですか。

Aはい Bいいえ

- ③ 循環器内科専門医が常時診療に従事し、心血管疾患が疑われる患者に対して、専門的な診療が実施可能ですか。

Aはい Bいいえ

- ④ 高度治療の必要がある場合は、直ちに第三次救急医療施設と連携する体制がとれていますか。

Aはい Bいいえ

- ⑤ 電氣的除細動、緊急ペーシング、ペースメーカー不全への対応が可能ですか。

Aはい Bいいえ

- ⑥-1 回復期 (あるいは在宅医療) の医療機関と、診療情報や治療計画を共有する等して連携していますか。

Aはい Bいいえ

- ⑥-2 回復期 (あるいは在宅医療) の医療機関との連携の一環として再発予防の定期的専門的検査を実施していますか。

Aはい Bいいえ

(4) 回復期の機能 (身体機能を回復させる心血管疾患リハビリテーションを実施する機能) **【回答対象：病院、診療所】**

- ① 心電図検査、電氣的除細動等急性増悪時の対応が可能ですか。

Aはい Bいいえ

- ② 合併症併発時や再発時に緊急の内科的・外科的治療が可能な医療機関と連携していますか。

Aはい Bいいえ

- ③ 急性期の医療機関及び二次予防の医療機関と診療情報や治療計画を共有する等して連携していますか。

Aはい Bいいえ

回答は、回答用紙にご記入ください。

- ④ 運動耐容能（運動に耐える能力）を評価の上で、運動療法等の心血管疾患リハビリテーションが実施可能ですか。

A はい B いいえ

(5) 再発予防の機能 **【回答対象：病院、診療所】**

- ① 緊急時の除細動等急性増悪時への対応が可能ですか。

A はい B いいえ

- ② 合併症併発時や再発時に緊急の内科的・外科的治療が可能な医療機関と連携していますか。

A はい B いいえ

- ③ 急性期の医療機関や介護保険サービス事業所等と再発予防の定期的専門的検査、合併症併発時や再発時の対応を含めた診療情報や治療計画を共有する等して連携していますか。

A はい B いいえ

- ④ 在宅でのリハビリテーション、再発予防のための管理を医療機関と訪問看護ステーション・かかりつけ薬剤師・薬局が連携し実施できますか。

A はい B いいえ

4 糖尿病

⇒ **糖尿病の診療を実施している医療機関**がお答えください。

(1) 初期・安定期治療の機能（安定した血糖コントロールと血圧・脂質等も管理し合併症を防ぐ支援を行う機能）【回答対象：病院、診療所】

① 糖尿病の診断、標準的な診療及び療養指導が可能ですか。 A はい B いいえ

② かかりつけ医として定期的な病状把握と支援が提供できますか。 A はい B いいえ

③ 合併症のチェックのため必要な機関（眼科、循環器科、歯科など）と連携できますか。 A はい B いいえ

④ 薬局と連携するなど適切な薬物治療が継続的に行えますか。 A はい B いいえ

(2) 専門・急性増悪時治療の機能（コントロール不良時や急性合併症の治療を行う機能）【回答対象：病院、診療所】

① コントロール困難例に対する治療が実施可能ですか。 A はい B いいえ

② 糖尿病昏睡等急性合併症の治療が実施可能ですか。 A はい B いいえ

③ 慢性合併症の診断・治療ができる、又は必要な医療機関と連携ができますか。 A はい B いいえ

(3) 慢性合併症重症化予防の機能（慢性合併症の予防・診断・評価及びその進展を抑制する機能）【回答対象：病院、診療所】

① 糖尿病網膜症、糖尿病腎症、糖尿病神経障害等の予防・診断・評価及びその進展の抑制が可能ですか。 A はい B いいえ

② 脳卒中、冠動脈疾患、末梢動脈疾患の診断・評価・治療が実施可能ですか。 A はい B いいえ

(4) その他（有することが望ましい事項）【回答対象：病院、診療所】

※ 本項目は現状把握のための調査であり、医療機関名の公表には影響しない項目です。

① 糖尿病外来を有していますか。【回答対象：病院】 A はい B いいえ

② 常勤糖尿病専門医を有していますか。【回答対象：病院、診療所】 A はい B いいえ

〔「A はい」の場合、回答欄に常勤糖尿病専門医の人数を記入してください。〕

5 救急医療

⇒ 全ての医療機関がお答えください。

(1) 初期救急医療の機能（初期救急医療を担う医療機関の機能）【回答対象：病院、診療所】

- ① 救急医療の必要な患者に対し、外来診療を提供していますか。 A はい B いいえ
- ② 病態に応じて速やかに患者を紹介できるよう、近隣の医療機関や精神科救急医療体制等と連携していますか。 A はい B いいえ
- ③ 休日・夜間に対応できる薬局と連携していますか。 A はい B いいえ
- ④ 診療可能時間や対応可能な診療科等について住民に周知していますか。 A はい B いいえ

(2) 第二次救急医療の機能（入院を要する救急医療を担う医療機関の機能）【回答対象：病院】

※ 「③」「⑨」については、③-1, 2、⑨-1, 2 のいずれかに該当する場合に医療機能を満たすものとします。

- ① 救急医療について相当の知識及び経験を有する医師が常時診療に従事※しており、原則として、救急患者を24時間365日受け入れることが可能ですか。 A はい B いいえ
※「常時診療に従事」とは、医師が病院又は診療所において常時待機している状態を原則とするが、搬入された傷病者の診療を速やかに行い得るよう施設構内又は近接した自宅等において待機している状態も含まれる。
- ② 救急医療を行うために必要な施設及び設備を有していますか。 A はい B いいえ
- ③-1 救急医療を要する傷病者のために優先的に使用される病床を有していますか。 A はい B いいえ
- ③-2 救急医療を要する傷病者のために専用病床を有していますか。 A はい B いいえ
- ④ 救急隊による傷病者の搬送に容易な場所に所在し、かつ、傷病者の搬入に適した構造設備を有していますか。 A はい B いいえ
- ⑤ 初期救急医療機関や精神科救急医療体制等と連携していますか。 A はい B いいえ

回答は、回答用紙にご記入ください。

⑥ 当該病院では対応できない重症救急患者への対応に備え、近隣のより適切な医療機関と連携していますか。

⑦ 実施可能な医療機能等を消防機関等に周知していますか。

⑧ 診療可能な日時や、診療機能を住民に周知していますか。

⑨-1 「救急病院等を定める省令」によって定められる救急病院ですか。

⑨-2 病院群輪番制に参加している医療機関ですか。

(3) 救命後の医療の機能（救命救急医療機関等からの転院を受け入れる機能） **【回答対象：病院】**

① 救急医療機関と連携し、人工呼吸器が必要な患者や重度の脳機能障害の後遺症を持つ患者等を受け入れる体制を整備していますか。

② 生活機能の維持及び向上のためのリハビリテーション（訪問及び通所リハビリテーションを含む。）が実施可能ですか。

③ 救急医療機関及び在宅での療養を支援する医療機関等と連携していますか。

6 災害時における医療

⇒ 災害時における医療を実施している医療機関（病院）が教えてください。

災害時に拠点となる病院以外の病院の機能 **【回答対象：病院】**

※ 「③」については、③-1, 2のいずれかに該当する場合に医療機能を有するものとします。

① 被災後、早急に診療機能を回復できるよう、業務継続計画の整備を行うよう努めていますか。

A はい B いいえ

② 整備された業務継続計画に基づき、被災した状況を想定した研修・訓練を実施していますか。

A はい B いいえ

③-1 EMI Sへ登録し、自らの被災情報を被災地内に発信することができるよう備えていますか。

A はい B いいえ

③-2 災害時に（EMI Sへ）データを入力する複数の担当者を事前に決めておき、訓練を行うことでその使用方法に精通していますか。

A はい B いいえ

④ 災害急性期を脱した後も継続的に必要な医療を提供できるよう、日本医師会災害医療チーム（JMAT）、日本赤十字社救護班等の医療関係団体の医療チームと連携をとっていますか。

A はい B いいえ

7 へき地の医療

⇒ へき地の医療を実施している医療機関がお答えください。

(1) へき地診療の機能（へき地における診療の機能）【回答対象：病院、診療所】

※「①」については、①-1,2のいずれにも該当する場合、または、①-3に該当する場合に医療機能を満たすものとします。

①-1 プライマリケアを実施する医師がいますか。

A はい B いいえ

①-1 が「A はい」の場合

・ 医師は常勤ですか、非常勤ですか。

常 勤 ・ 非常勤

・ 常勤の場合、24 時間対応が可能ですか。

対応可・対応不可

・ 非常勤の場合、週に何回勤務ですか。

週__回

※上段カッコ内は現状把握のための調査であり、医療機関名の公表には影響しない項目です。

①-2 また、訪問看護を行っていますか。（自施設内併設または連携する訪問看護ステーションによる実施を含む。）

A はい B いいえ

①-3 巡回診療・訪問診療を実施していますか。

A はい B いいえ

② へき地医療拠点病院等と常時連絡が取り合える関係にありますか。

A はい B いいえ

(2) へき地診療の支援医療の機能（へき地の診療を支援する医療の機能）【回答対象：病院、診療所】

① 巡回診療・訪問診療・医師派遣等によりへき地住民の医療を確保していますか。

A はい B いいえ

② 地域医療支援病院においては、地域の実情に応じて医師派遣や施設・設備の共同利用等の実施により各種の診療支援を行っていますか。

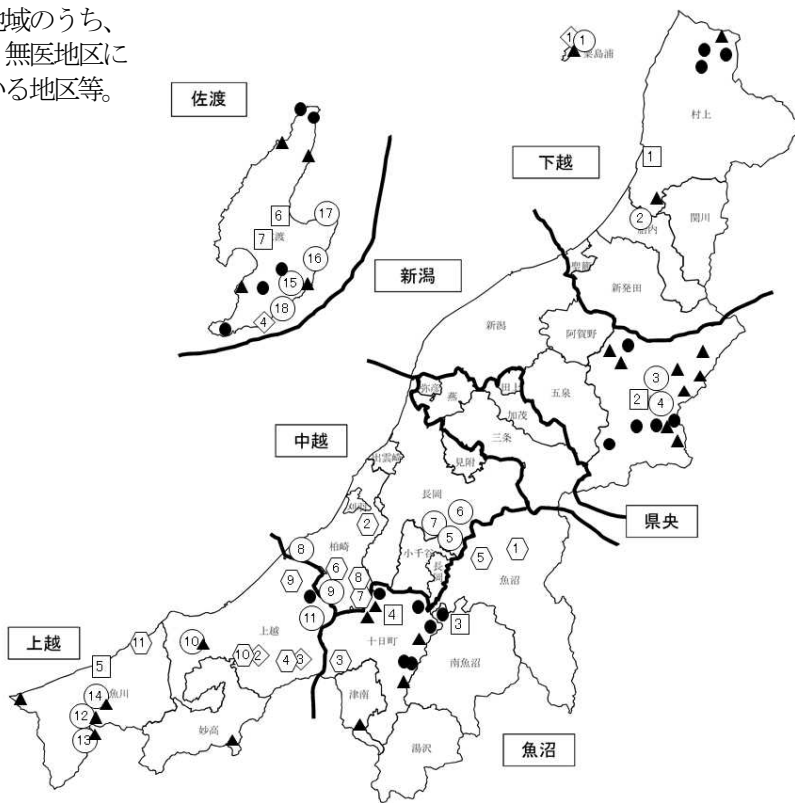
A はい B いいえ

《 へき地とは 》

新潟県のへき地医療の現況(平成30年4月1日現在)

へき地とは、交通条件及び自然的、経済的、社会的条件に恵まれない山間地、離島その他の地域のうち、医療の確保が困難である地域。無医地区、無医地区に準じる地区、へき地診療所が開設されている地区等。

凡 例	
□	へき地医療拠点病院(7施設) へき地診療所への代診医の派遣などが実施可能であり、県が指定した病院
○	へき地診療所(18施設) 診療所を中心に半径4km以内に他の医療機関がなく、その区域内に1,000人以上が住んでいる診療所
◇	国民健康保険直営診療所(11施設) へき地等の不採算地区等保険者(市町村)が設置する診療所
◇	過疎地域等特定診療所(4施設) 過疎地域等における特定の診療科の医療を確保する診療所
●	無医地区(20地区) 医療機関のない地域で、概ね4kmの区域内に人口50人以上が住んでいる地区
▲	無医地区に準じる地区(26地区) 無医地区に準じた医療の確保が必要な地区



8 小児医療

⇒ 小児医療を実施している医療機関がお答えください。

病院については(1)～(6)の設問すべてに、診療所については(1)～(2)の設問すべてにお答えください。

(1) 小児医療過疎地域を含む一般小児医療(初期小児救急医療を除く。)の機能【回答対象：病院、診療所】

① 一般的な小児医療に必要とされる診断・検査・治療を実施していますか。

A はい B いいえ

② 入院設備を有する場合は、軽症の入院診療を実施していますか。
なお、小児医療過疎地域においては、必要に応じて地域小児科センター等へ紹介していますか。

A はい B いいえ

③ 他の医療機関の小児病棟やNICU等から退院するに当たり、生活の場(施設を含む。)での療養・療育が必要な小児に対し支援を実施していますか。

A はい B いいえ

④ 訪問看護ステーション、福祉サービス事業者、行政等との連携により、医療、介護及び福祉サービス(レスパイトを含む。)を調整していますか。

A はい B いいえ

⑤ 家族に対する身体的及び精神的サポート等の支援を実施していますか。

A はい B いいえ

⑥ 慢性疾患の急変時に備え、対応可能な医療機関と連携していますか。

A はい B いいえ

⑦ 専門医療を担う地域の病院と、診療情報や治療計画を共有するなどして連携していますか。

A はい B いいえ

(2) 初期小児救急医療の機能【回答対象：病院、診療所】

① 小児初期救急センター、休日夜間急患センター等において平日昼間や夜間休日における初期小児救急医療を実施していますか。

A はい B いいえ

② 緊急手術や入院等を要する場合に備え、対応可能な医療機関と連携していますか。

A はい B いいえ

- ③ 地域で小児医療に従事する開業医等が、病院の開放施設（オープン制度）や小児初期救急センター等、夜間休日の初期小児救急医療に参画していますか。

A はい B いいえ

(3) 小児専門医療の機能 **【回答対象：病院】**

- ① 高度の診断・検査・治療や勤務医の専門性に応じた専門医療を行っていますか。

A はい B いいえ

- ② 一般の小児医療を行う機関では対応が困難な患者や常時監視・治療の必要な患者等に対する入院診療を行っていますか。

A はい B いいえ

- ③ 小児科を標榜する診療所や一般病院等の地域における医療機関と、小児医療の連携体制を形成することにより、地域で求められる小児医療を全体として実施していますか。

A はい B いいえ

- ④ より高度専門的な対応について、高次機能病院と連携していますか。

A はい B いいえ

- ⑤ 療養・療育支援を担う施設との連携や、在宅医療を支援していますか。

A はい B いいえ

- ⑥ 家族に対する精神的サポート等の支援を実施していますか。

A はい B いいえ

(4) 入院を要する救急医療の機能 **【回答対象：病院】**

- ① 小児科医師や看護師などの人員体制を含めて、入院を要する小児救急医療を24時間365日体制で実施可能ですか。（オンコールでの対応、輪番制参加病院群としての対応でも可。）

A はい B いいえ

- ② 小児科を標榜する診療所や一般病院等の地域医療機関と連携し、地域で求められる入院を要する小児救急医療を担っていますか。

A はい B いいえ

- ③ 高度専門的な対応について、高次機能病院と連携していますか。

A はい B いいえ

- ④ 療養・療育支援を担う施設と連携していますか。

A はい B いいえ

- ⑤ 家族に対する精神的サポート等の支援を実施していますか。

A はい B いいえ

(5) 高度小児専門医療の機能【回答対象：病院】

① 広範囲の臓器専門医療を含め、第二次小児医療機関では対応が困難な患者に対する高度専門的な診断・検査・治療を実施し、医療人材の育成・交流などを含めて地域医療に貢献していますか。

A はい B いいえ

② 療養・療育支援を担う施設と連携していますか。

A はい B いいえ

③ 家族に対する精神的サポート等の支援を実施していますか。

A はい B いいえ

(6) 小児救命救急医療の機能【回答対象：病院】

① 第二次小児医療機関からの紹介患者や重傷外傷を含めた救急搬送による患者を中心として、重篤な小児患者に対する救急医療を24時間365日体制で実施していますか。

A はい B いいえ

② 療養・療育支援を担う施設と連携していますか。

A はい B いいえ

③ 家族に対する精神的サポート等の支援を実施していますか。

A はい B いいえ

9 在宅医療等

⇒ 在宅医療等に関連する医療機関がお答えください。

(1) 退院支援の機能A (入院医療機関に求められる事項) 【回答対象：病院、有床診療所】

① 退院支援担当者を配置していますか。

A はい B いいえ

② 入院初期から退院後の生活を見据えた退院支援を開始していますか。

A はい B いいえ

③ 退院前カンファレンスや文書・電話等で、在宅医療に係る機関との情報共有を図っていますか。

A はい B いいえ

(2) 退院支援の機能B (在宅医療を実施する医療機関等に求められる事項) 【回答対象：病院、診療所】

① 在宅療養者のニーズに応じて、医療や介護を包括的に提供できるよう調整していますか。

A はい B いいえ

② 在宅医療や介護の担当者間で、今後の方針や病状に関する情報や計画を共有し、連携していますか。

A はい B いいえ

(3) 日常の療養支援・急変時の対応A (在宅医療を実施する医療機関等に求められる事項) 【回答対象：病院、診療所】

① 往診、訪問診療、訪問看護のいずれかを実施していますか。

A はい B いいえ

② 病状急変時における連絡先をあらかじめ在宅療養者やその家族に提示し、連絡可能な体制を確保していますか。

A はい B いいえ

③ 相互の連携により、在宅療養者のニーズに対応した医療や介護が包括的に提供される体制を確保していますか。

A はい B いいえ

④ 地域ケア会議において在宅療養者に関する検討をする際には積極的に参加していますか。

A はい B いいえ

⑤ 身体機能及び生活機能の維持向上のためのリハビリテーションを適切に提供する体制を関係機関と連携して構築していますか。

A はい B いいえ

回答は、回答用紙にご記入ください。

(4) 日常の療養支援・急変時の対応B (入院医療機関に求められる事項) 【回答対象：病院、有床診療所】

- ① 在宅医療を実施している医療機関（特に無床診療所）が担当する在宅療養者の病状が急変した際に、必要に応じて一時受け入れを行っていますか。 A はい B いいえ
- ② 重症で対応できない場合は、他の適切な医療機関と連携する体制をとっていますか。 A はい B いいえ

(5) 看取りの機能A (在宅医療を実施する医療機関等に求められる事項) 【回答対象：病院、診療所】

- ① 終末期の症状に対する患者や家族の不安を解消し、患者や家族が望む場所での看取りを行うことができる体制をとっていますか。 A はい B いいえ
- ② 患者や家族に対して、在宅における医療・介護及び看取りに関する適切な情報提供を行っていますか。 A はい B いいえ
- ③ 地域における看取りを必要に応じて支援していますか。 A はい B いいえ

(6) 看取りの機能B (入院医療機関に求められる事項) 【回答対象：病院、有床診療所】

- ① 在宅医療を実施する医療機関で看取りに対応できない場合について、必要に応じて受け入れていますか。 A はい B いいえ

(7) 在宅医療の支援機能A (在宅医療において積極的役割を担う医療機関に求められる事項) 【回答対象：病院、有床診療所】

- ① 医療機関（特に一人の医師が開業している診療所）が必ずしも対応しきれない夜間や医師不在時、患者の病状の急変時等における診療の支援を行っていますか。 A はい B いいえ
- ② 在宅医療に係る医療及び介護関係者に必要な情報の共有を行っていますか。 A はい B いいえ
- ③ 在宅療養者の病状が急変した際の一時受け入れを行っていますか。 A はい B いいえ

回答は、回答用紙にご記入ください。

(8) 在宅医療の支援機能B（在宅療養後方支援病院等に求められる事項）【回答対象：病院】

① 在宅医療を実施する医療機関が対応困難な重症例の受入れを行っていますか。

A はい B いいえ

② 在宅医療を実施する医療機関等の連携の緊密化のための支援を行っていますか。

A はい B いいえ

③ 患者や地域の医療機関に対して在宅医療を実施する医療機関等に関する情報提供を行っていますか。

A はい B いいえ

以上で、設問は終了です。

御協力いただき、誠にありがとうございました。